

## 第6回気高地域学校統合準備委員会の議事概要

- 1 日 時 令和8年2月27日（金） 18:30～20:30
- 2 会 場 気高町総合支所
- 3 出席者 【委員】18名、オブザーバー4名（欠席8名）  
【事務局】教育委員会事務局、気高町総合支所、関係課 計11名  
【事業者】造成事業委託業者1名、施設設計業務受託者4名

### 4 報告事項

《概要》 質疑、意見…○、事務局、各事業者の回答、説明…●

(1) 逢坂小児童の先行編入について

#### ●事務局説明

○（閉校事業実行委員長による報告）2月22日に逢坂小学校閉校記念行事を行い、来賓等も含めて約260名にご参加いただきました。ご協力等ありがとうございました。

(2) 工事等の状況について

#### ●事務局説明

○現在行っている作業はスケジュール表のどこにあたるのか。また、中学校の校庭においてある土を運ぶルートを教えてほしい。

●資料2、緑色の矢印の造成工事の2月部分。本格的な工事に入るまでの事前の準備ということで、車両のすれ違いができるように仮設の退避所を整備している。中学校にはこれまでの公共事業で発生した土を一時的に仮置きさせていただいて、退避所や敷地内の造成に使用する予定だが、国道や県道等を通して敷地南側から搬入するルートである。

○既に工事が始まっているように見えるが、地元への周知はどのようにしているのか。周辺地域の方以外にも利用するため、広くお知らせ等をするべきではないか。

●取り急ぎ近隣の浜村、温泉、勝見、グレースタウンについては既に回覧しているが、その他の地域については改めて周知したい。本格的に土を搬入するのはもう少し後になるため、本格的に車両が運行するまでにはお知らせをしたい。

○改めて、道路のどこまでが2車線になるのか、また、梶掛の交差点がどうなるのかも教えてほしい。

●市道浜村乙亥正線の学校建設予定地に接する道路については、両側歩道がある2車線道路。予定地に接する日光勝見線は2車線道路に整備する。市道浜村乙亥正線の予定地以南から県道までは、片側歩道の2車線道路となる計画である。なお、退避所は将来的な道路の敷地として予定している。整備後は梶掛の交差点ではなく退避所の位置の新しい道を通行する計画だが、今後詳細な内容を検討していく。

### 5 議 事

《概要》 質疑、意見…○、事務局、各事業者の回答、説明…●

(1) 新設統合小学校の教育ビジョンについて

#### ●事務局説明

○木造校舎、木質化等を採用し、多く木を使っていたきたい。また、木を多く使った新しい学校で脱炭

素化や SDGs 等含めて木の良さを学ばせるコンセプトも良いのだが、新しい学校に向けて今から各小学校で学ばせていくことも必要ではないかと思う。

## (2) 今後の進め方について

### ●事務局説明

○部会と統合準備委員会の開催ペースを教えてください。

●部会によって、開催時期は変わってくる。開催は全体のバランスを見ながらとし、定期的に情報共有という意味合いで統合準備委員会を開催したい。部会は令和8年度からの順次開催予定だが、基本設計を担当する部会は今年度中からはじめていただく必要がある。

○通学路の検討については地域の見守り等も関係してくるので、地域関係や福祉関係も含めて議論した方が良いと思う。

●P T Aでも通学路を検討する役も含め、関係する方々に議論に入っていただける構成を検討したい。

## (3) 敷地配置及び建物平面図案について

### ●事務局説明

●(欠席委員からの意見等報告) 隣接する道路の安全性や、車と子どもたちの動線の区分、バス回し場等の安全性確保についてご意見をいただいた。また遊具は校舎に近い方が良いのではという意見もあったが、緊急避難時の動線等も含めて検討させていただきたい。さらに、グラウンドが駐車場として使えるのかという質問や、教職員の動線への配慮についてもご意見をいただいた。

○教職員の動線を考えるなら2階の職員更衣室を1階に配置できないか。また、2階北側の図書室を、図面で室外機置き場となっているような学校の中心に配置して、図書教育の充実に活用できるようにしてほしい。以前、図書館をバスが見える配置にしたいと意見したので現在の配置になっていると思うが、2階に配置するのであれば広いスペースや開放感、子どもたちから図書室が見えるような作りになっている方がより効果的だと思う。最後に、理科室よりも家庭科室の方が広い方が良いのではないかな。

●更衣室については検討の段階で1階スペースの余裕がなく2階となった経緯がある。図書室の位置については、1階に配置するプランもあったが、面積の問題とバスの回し場が見えるような図面の配置となっている。現在の場所であっても入口をオープンにするなどで開放的にすることはできると考えている。また、1階にエントランスホールに交流ラウンジがあるが、ここに図書室の調べコーナーや本を置くなど図書室の雰囲気を持たせるなどすることで、子どもたちが放課後に本を読んだり交流することができるのではないかと考えている。理科室と家庭科室の広さについて、図面に描いていないが、それぞれの実習台をレイアウトしたうえで必要な面積を設定している。図書室等の配置へのご意見については、協議しながら修正等も検討していきたい。

○図書室でバスを待つ子にとってはバス停が見えた方が良いのではという思いもある。また、昇降口の上を吹き抜けにしなければ部屋の確保ができるのではないかな。また、室外機置き場を2階ではなく3階にしても良いのではないかな。最後に、3階の特別教室はそれぞれ準備室があるが、壁で区切らない方が広いスペースが使えるのではないかな。

●昇降口の上部を吹き抜けとしたのは、子どもたちが上階の子とコミュニケーションを図れる効果や、床面積の削減等を目的としたものである。室外機置き場の位置について、先ほどのご意見で図書室配置と

の兼ね合いも出てきたが、図書室や特別活動室等については、個別運転ができるような冷暖房を計画しているため、近くにエアコンの室外機を置いている。なお、3階に配置するためには3階の屋根をフラットルーフにするが、構造が木造となった場合、危険性があると考えている。最後に、準備室には実験器具や楽器等を棚等に収納する想定であるため、すべて子どもたちの見えるようにはしない方が良いのではないかとということと、冷暖房を効率的に稼働させるためにスペースを区別する間仕切りは必要だと考えている。

○1階の地域交流ホールと交流ラウンジの間も管理区画建具にして、出入りできれば使いやすいのではないかと。あと、地域交流広場が校舎と体育館に囲まれているが、日が当たって明るい暖かいイメージになるのか。建て替え前の気高中学校の中庭は、日陰が多かった印象なので心配している。

●児童クラブのスタッフと学校職員の間で緊急の連絡等ができるように管理区画建具で出入りできるようにしている。また、地域交流ホールの上のトイレにも管理区画建具があり、ホールを夜間に地域開放した時にトイレから校舎側に入れないように施錠できるようにしている。また、地域交流広場について、当然日陰はできるが、中庭ということで広くとっていることと、体育館の玄関ホールは平屋建てで視界も開けているので閉塞感はあまりないものと考えている。

○災害があった場合、避難所となる可能性があると思うが、備蓄倉庫等のスペースは検討されているか。また、インクルーシブ教育という、障がいの有無に関わらずともに学び、ともに生きるという考え方があるので、特別支援学級の配置や名称等、このままでもいいのか検討いただきたい。

●備蓄倉庫については、今の段階では外物置や体育館の器具庫の中の活用を考えている。特別支援学級についてはご意見として承り、今後、学校運営等を検討していく中で改めて考えていきたい。

○災害時は基本的に垂直避難となると言われていたが、屋上への避難等は考えられているか。また、水害等で1階が使えない場合の出口も考えておいてほしい。

●屋上等の屋根については、これから形状等を検討するが、点検等のための動線は確保する予定。しかし、津波は可能性がほぼなく、降雨による洪水も屋上への避難が必要となる水位にはならないと考えているため、屋上に避難するという計画は今のところ無い。

●水害に対しては、造成により浜村川河川整備計画で想定する浸水位に対応し、それ以上の100年確率の高さには校舎の基礎高等を加えた高さで対応予定である。もし垂直避難をすることになったとしても2階や3階への避難を想定している。

○現在、浜村小学校は防災用の備蓄品を体育館器具庫に置いているが、前に跳び箱等がありすぐに取り出せない状況のため、そうならないように検討してほしい。あと、マンホールトイレやかまどベンチ等の設置場所は今後の検討になるのか。また、体育館について、気高はバレーも盛んなので、バレーで使用することも考慮してほしい。あと、スロープはあるか。

●マンホールトイレやかまどベンチは配置図に盛り込めていないが、今後建物の排水等も考慮しながら配置を検討していく。体育館は、バレーコートも想定する。また、渡り廊下からスロープが続くバリアフリーの動線となる計画である。

## 6 その他

《概要》 質疑、意見…○、事務局回答、説明…●

●2月に一部集落に配布した工事のお知らせ内容を説明。

○必要なお知らせは月末を待たずしていただきたい。

○勝見川放水路の計画はどうなっているか教えてほしい。

●勝見川放水路については、三面張りに変更するため、影響調査等をされている。当初の予定から5年程度の遅れということを知っていて、道の駅上流部分の湧水が多かった等で追加工事等が発生している。設計の変更部分をまとめたうえで計画の変更内容等の新しい情報がないと地域への説明ができないというふうに県から聞いている。

《次回予定》

- ・各部会を令和8年度から開始していく予定だが、教育環境整備部会のみ3月26日の開催を予定している。統合準備委員会の開催については、来年度以降改めて調整させていただく。